

三重県聴覚障害者支援センターのパソコンへの不正アクセスによる 個人情報の漏えいの可能性のある事案の発生にかかる調査結果について（ご報告）

先月号でお知らせしました標記事案につきまして、関係者の皆様に大変ご迷惑、ご心配をおかけしていることを改めてお詫び申し上げるとともに、このたび調査結果が判明しましたのでご報告いたします。

調査の結果、9月12日（火）と9月22日（金）の2日において、当該パソコンへの外部からのアクセスが確認されました。また、不審な連絡があったなどの問い合わせが数名から寄せられております。

今回の事案との因果関係は不明ですが、今後不審な連絡があった際は当センターまでご連絡いただきますようお願いいたします。

当センターとしては今回の件を重く受け止め、業務における個人情報管理の点検を実施、再発防止策を講じ、現在は個人情報に関するセキュリティが確保されています。

引き続き、研修の実施など、情報管理のさらなる徹底を図り、聴覚障害者の自立と社会参加の推進に向けた取組をより一層進めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

♪要約筆記者現任研修を開催しました

10月28日（土）今年度第3回目の現任研修を開催し、手書きコース18名、パソコンコース17名の参加がありました。実習と意見交換を行うなかで、基本的なことを再確認し、あらたな気づきもありました。各コース2時間30分の長丁場でしたが、基本に戻ることの重要性、そしてチーム力の大切さを再認識する機会となりました。

今年度の研修はこれで最後となりますが、研修での気づきを実際の現場で活かすことができるよう、登録者一同引き続きがんばっていきます♪

♪手話通訳者養成講座23期生が全課程を修了！

昨年6月に開講した手話通訳者養成講座の23期生が、11月11日（土）無事修了式を迎える事ができました。開講当初はとても緊張して休講中も静かに座って過ごす方が多かったように思いますが、



約1年半の講座を経て受講生はすっかり打ち解け、今年度に入ってから活発に意見交換しあう様子が見られました。当初心配していたコロナによるスケジュール変更もなく、10人全員が予定どおり修了できたことに安堵しています。これからも手話通訳技術の向上を目指し、個々に研鑽を積まれることを期待します。

♪令和5年度要約筆記者養成講座がスタート！

11月11日（土）、「1」が並んで物事のスタートにピッタリな日に今年度の養成講座が開講しました。

将来の要約筆記者を目指す受講生が、ドキドキとワクワクを兼ね備えた様子でこの日を迎えました。

これから令和6年の秋頃まで、ほぼ毎週開催のカリキュラムを手書きコース8名、パソコンコース4名の同期の仲間とともに前進していきます。



三重県聴覚障害者支援センター

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館5階

FAX (059) 223-3301 / TEL (059) 223-3302

http://www.deaf-mie-center.com/ e-mail: deaf.mie-center@vivid.ocn.ne.jp

□利用時間 午前8時30分～午後5時 □休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

三重 聴覚



LINE でも→

配信しています

字幕映像ライブラリー NEWS

今回のおすすめ作品

『手話による医療情報 ～医療情報の正しい見方～』

本やインターネットなど、簡単に医療情報を手に入れられる現代。でも、その情報が古かったり間違っていたりしたら大変なことになってしまう。正しい情報を見極める方法や情報収集の方法について、手話で分かりやすく解説する。



『手話による医療情報 ～がんと共に生きる～』

自分や家族にがんが見つかったら、あなたはすぐに行動できるだろうか？日本人の2人に1人が、がんになると言われている現在、がんが見つかった時に落ち着いて情報収集し、正しく行動するためには何が大切か？そのノウハウを手話で解説する。



📺 出演者：皆川愛

📺 2022年・聴力障害者情報文化センター・各15分

『落語を学ぼう 変幻自在な相棒』

噺家（はなしか）さんと扇子の妖精・せんちゃんが、子どもたちに楽しく落語のあれこれを教えてくれる。

今回は噺家さんの大切な持ち物、扇子と手ぬぐいの使い方を学ぼう。そして古典落語の中から扇子を使った表現が出てくる『みそ豆』を一席披露。

📺 出演者：大喰亭満腹・那須英彰

📺 2022年・聴力障害者情報文化センター・18分



ご自宅から、作品の貸し出し申込みや返却ができます。

- ①三重県聴覚障害者支援センターの利用者登録をします（既に登録済みの方は手続きは不要です）。
- ②「字幕入り映像ライブラリー借受申込書」に必要事項を記入し、支援センターに提出してください（郵送・FAX・メールでOK）。
- ③貸し出しは、1人1回3巻（枚）まで。
- ④手渡しでの貸し出しが原則ですが、郵送を希望する場合は、郵送による貸し出しも行っています。
- ⑤貸し出し期間は2週間まで。郵送による返却もOKです。返却時の郵送料はご負担ください。

👉当センターホームページに、申込書や作品リスト、動画『字幕入り映像ライブラリーの利用について』を掲載していますのでご覧ください。